

大杉東小学校 学校応援団 実践報告書

1 校長及びコーディネーター氏名

大杉東小学校長 岡本 高一
 コーディネーター 水越 晃



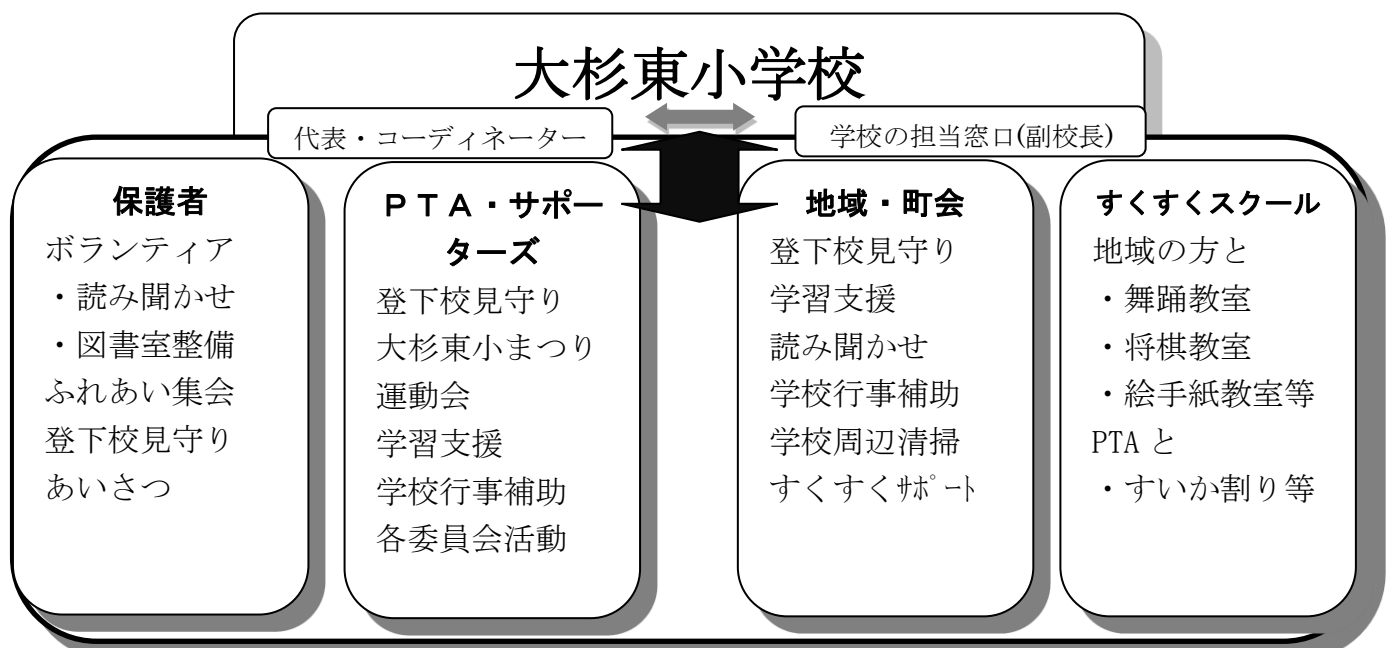
2 ボランティア数（令和2年1月末現在）

学校応援団ボランティア数	一般ボランティア	62人
	学生ボランティア	2人

3 今年度の活動状況

応援団の種類・名称	活動状況(週、月、不定期)	ボランティア数 (実人数)
読み聞かせ	隔週(月2回程度)	16
図書整備	週2回	11
登下校の見守り	登校班登校時(学期の始等)	16
学習支援	随時	2
行事への協力	随時	17

学校応援団組織図



4 今年度の成果と課題

<成 果>

- ・本年度本校では図書館司書が配置されたのを機に、図書館の書架の大幅な入れ替えと、調べ学習ができる図書館作りを行った。書架の入れ替えでは、図書ボランティアさんが大活躍をした。具体的には図書館スーパーバイザーの海老名美波先生をお招きして、図書館のレイアウトを考え、書架の入れ替え、図書のラベル張替えや、見出し版の作成、館内レイアウト図の作成などを司書と図書ボランティアが協力して行うことができた。図書館は見違えるように調べ学習ができるように整備された。
- ・図書館ボランティアの活動では、図書室の本の修理や掲示物などの環境整備を継続して行っている。また、本の置き場所がわかるように、分類ごとの見出しもわかりやすく作っていただいた。
- ・読み語りボランティア（及び図書室環境整備等）活動では、保護者や地域のボランティアの方々によって、主に朝読書の時間に、読み語りや本の紹介などを継続して行っていた。年度の最初に読み聞かせボランティア研修会を行い、より良い読み聞かせについて学んだことを活かして、年間の読み聞かせがより充実した。
- ・近年、登校時に児童が殺害される事件が続いた。地域・保護者から児童の安全への心配と、安全対策への要望があったこともあり、昨年度に「大杉東小学校見守り隊」を募集。今年度から本格的に始動した。自分のできる範囲で、配布された「見守り隊」のベストを着て、登下校の際に路上に立っていただく。保護者のみでなく、地域の目もある中で、児童の安全な通学が守られている。

<課 題>

- ・PTA活動同様に、読み語りボランティア（図書室環境整備）活動では、活動参加者がさらに減少している。参加してみたいなという気持ちがあっても、常の忙しきで参加できないでいる方が多くいる。時間の取れない方でも、参加方法を工夫して、気軽に参加できるような体制を整える必要が急務。

5 コーディネーターより

大杉東小学校の学校応援団の代表・コーディネーターとして関わらせていただきました。少しでも大杉東小学校の教育活動のお手伝いのできればとの思いからです。保護者や地域の皆様方には、登下校の見守りや学校周辺の清掃や夜間パトロール、読み聞かせ、学習支援、そして様々な形でのゲストティーチャーとしての参加・参画などを通じて大杉東小学校の教育活動を支えていただいています。まさに、日常の授業を支える有形・無形の応援団になっています。これからも継続して、学校と地域、家庭を結ぶお手伝いという応援をしていきます。子供たち自身が地域の一員としての自覚がもてるよう協力して育てていきたいと思っています。皆様もご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

代表 水越 晃

6 学校長より

学校・家庭・地域社会の連携・協力、そして、それぞれの教育力の発揮の大事さ。大杉東小学校「学校応援団」は、正にこの理念を実現したものであると強く感じています。日常の学習活動や学校行事をはじめ、子供の安心・安全な学校生活への頼もしい応援が継続されていること、また、皆様から大杉東小学校を、大事にいただいていることに心より感謝申し上げます。学校応援団コーディネーター水越晃様（元本校 PTA 会長）の推進により、学校・地域・PTA・サポーターズ・すくすくスクール等との連携を強化し、より一層のご支援をいただきました。ありがとうございました。

校長 岡本 高一